

## 1. A1群(複合領域科目)との合併科目を登録する時の注意



以下の科目はA1群(複合領域科目)と合併科目です。  
 「インターメディア作曲I,II」「写真表現I,II」「芸術表現」「コンテンツマーケティングリサーチ」  
 「映画から学ぶ映像表現」「映像制作実習I,II」「奇想のテレビドキュメンタリー論」「テレビ論」

- これらの科目は、C群・専門選択科目としてのみ登録可能です。  
 ※A1群(複合領域科目)としては登録できません。
- すでにA1群として単位を修得している場合は、C群の科目として、再度履修することはできません。  
 単位の取り扱いもA1群の扱いから変更できません。
- C群として修得した単位を、後にA1群の単位へ変更することはできません。

科目名	上記の他の注意事項
インターメディア 作曲I	使用教室に定員(25名)があります。1次登録期間にWEB申請のうえ、ガイダンスに出席する必要があります。ガイダンスに欠席の場合は登録は認められません。ガイダンス出席者より選考が行われます。 <ガイダンス日程> 3月23日(金) 14:00~15:00 61号館210教室
インターメディア 作曲II	●秋学期科目登録期間にWeb登録してください。(定員25名) ●「II」を履修するには「I」の単位修得が前提条件です。 ●A1群科目として「I」の単位のみ修得している場合、C群で「II」を履修することは可能です。
写真表現I	1次登録期間にWEB申請のうえ、ガイダンスに出席する必要があります。ガイダンスに欠席の場合は登録は認められません。ガイダンス出席者より選考が行われます。 <ガイダンス日程> 3月23日(金) 13:00~14:00 61号館206教室 A1群科目として「写真表現I」の単位を修得済の場合は履修できません。
写真表現II	●秋学期科目登録期間にWeb登録してください。 ●「II」を履修するには「I」の単位修得が前提条件です。 ●A1群科目として「写真表現II」の単位を修得済の場合は履修できません。
芸術表現	●A1群科目として「芸術表現」の単位を修得済の場合は履修できません。
コンテンツマーケ ティングリサーチ	●秋学期科目登録期間にWeb登録してください。
映像制作実習I	1次登録期間にWEB申請のうえ、ガイダンスに出席する必要があります。ガイダンスに欠席の場合は登録は認められません。ガイダンス出席者より選考が行われます。 <ガイダンス日程> 3月23日(金) 15:00~17:00 61号館206教室
映像制作実習II	●「II」を履修するには「I」の単位修得が前提条件です。
映像制作実習I	履修申請時に志望理由(400字以内)を記入する必要がありますのでご注意ください。 志望理由の入力方法は、以下理工学術院HPを参照してください。 <a href="https://www.waseda.jp/fsci/students/registration/">https://www.waseda.jp/fsci/students/registration/</a>
インタラクティブ・ センシング	●定員上限(30名)があります。履修希望者が30名を超えた場合は抽選となります。
ベクトル解析(基幹) 微分方程式(基幹)	定員に上限があるため、抽選が発生する場合があります。 希望者は一次登録期間で申請をしてください。

## 2. 科目登録に前提条件があります!

「〇〇II」科目は、「〇〇I」の単位を修得していないと履修することができません。  
 ※履修申請しても「前提条件エラー」となり、登録できません。

## 3. 表現工学科専門科目の聴講を希望する他学科・他学部生への注意

以下の科目は、機材を使用する授業で、機材数に限りがあるため、表現工学科以外の学生は科目登録できません。  
 ただし、基幹理工学部副専攻の要件を満たし、学科に履修が認められた者は、所定の方法に従い科目登録することが可能です。

<専門必修科目>	「ビジュアルプログラミング」
	「立体映像表現」
	「キャリアデザイン1」
	「プロジェクト学習1,2」
<専門選択科目>	「卒業論文・制作」
	「コンピュータ・グラフィック制作I,II」
	「音楽プログラミングI,II」
	「バーチャルリアリティ制作」
	「インタラクティブ・センシング」
	「音響表現基礎」
	「録音技術論」

## 4. 科目情報の変更について

## (変更種別について)

学年：配当年次が変更となります。

名称：科目名称が変更となります。旧名称で単位取得済みの方は履修することができません。

新設：新設された科目です。配当年次以上の学年の方は履修することができます。

廃止：廃止となった科目です。履修することはできません。

振替：必修科目が廃止となったため、単位未取得の方は振替科目を履修してください。

## &lt;2011年度以降の変更&gt;(1/2)

変更種別	学年	2010年度以前の科目	単位数	学年	2011年度以降の科目	単位数	備考
名称	2	オルタナティブ・メディア制作	4	⇒ 3	オルタナティブ映像制作	4	2014年度休講
振替分割	2	コンピュータグラフィックス基礎	4	⇒ 2	視覚芸術理論	2	両科目の履修が必要
				⇒ 2	理工学基礎実験2A	2	
名称	2	芸術工学基礎	2	⇒ 2	表現工学基礎(芸術)	2	
振替分割	2	音・音楽表現	4	⇒ 2	音楽表現基礎	2	両科目の履修が必要
				⇒ 2	音響学基礎	2	
振替分割	2	立体映像表現	4	⇒ 2	立体映像表現	2	両科目の履修が必要
				⇒ 2	芸術空間基礎	2	
名称	2	コンピュータ・アート基礎	2	⇒ 2	映像制作・CG基礎	2	
名称	2	人工知能の基礎	2	⇒ 2	表現工学基礎(科学)	2	
名称	2	画像処理基礎1	2	⇒ 2	画像処理基礎	2	2013年度より「 <u>ビジュアルプログラミング</u> 」に名称変更
名称	2	音響学	2	⇒ 2	応用音響	2	
名称	3	プロジェクト学習1	6	⇒ 3	プロジェクト学習1 10前再	6	
名称	3	キャリアデザイン2	4	⇒ 3	キャリアデザイン2 10前再	4	
名称	3	放送技術I	2	⇒ 3	放送技術・メディア論I	2	2014年度より「 <u>放送配信技術・信号処理</u> 」に名称変更
名称	3	放送技術II	2	⇒ 3	放送技術・メディア論II	2	2013年度いっぱいまで廃止
名称	3	芸術空間論B	2	⇒ 3	芸術空間論	2	2014年度より「 <u>盛相と論理</u> 」に名称変更
名称	4	プロジェクト学習2	6	⇒ 4	プロジェクト学習2 10前再	6	
名称	4	キャリアデザイン3	4	⇒ 4	キャリアデザイン3 10前再	4	
名称	4	卒業論文・制作	6	⇒ 4	卒業論文・制作 10前再	6	
新設				2	表現構造論(※1)	2	2013年度いっぱいまで廃止
新設				2	ロボティクス表現デザイン(※1)	2	
新設				3	動的知能表現システム基礎(※1)	2	

(※1) 2010年度以前入学者が履修・修得した場合、専門選択科目として算入されます。

## &lt;2011年度以降の変更&gt;(2/2)

変更種別	学年	2010年度以前の科目	単位数	学年	2011年度以降の登録科目	単位数
廃止	3	視覚芸術原論	2			
廃止	3	画像処理基礎2	2			
廃止	3	マルチメディア通信システム基礎	2			
廃止	3	コミュニケーション学概論	2			
廃止	3	芸術空間論A	2			

## &lt;2012年度の変更&gt;

変更種別	学年	変更前の科目名	単位数	学年	変更後の科目名	単位数
名称	2	波形解析と線形システム	2	⇒ 2	波形表現数学	2
名称	3	放送・メディア論	2	⇒ 3	放送技術・メディア論I	2
名称	3	放送技術・メディア論	2	⇒ 3	放送技術・メディア論II	2
名称	3	メディア・エルゴノミクス	2	⇒ 3	メディアエルゴノミクス	2
新設				2	ロボティクス表現デザイン(※1)	2
新設				3	動的知能表現システム基礎(※1)	2

(※1) 2011年度以前入学者が履修・修得した場合、専門選択科目として算入されます。

## &lt;2013年度の変更&gt;

変更種別	学年	変更前の科目名	単位数	学年	変更後の科目名	単位数
名称	2	画像処理基礎	2	⇒ 2	ビジュアルプログラミング	2
名称	3	インタラクティブ・センシングI	2	⇒ 2	インタラクティブ・センシング	2
名称	3	インタラクティブ・センシングII	2	⇒ 3	インタラクションデザイン	2
廃止	2	波形表現数学	2			

#### 4. 科目情報の変更について

##### <2014年度の変更>

変更種別	学年	変更前の科目名	単位数		学年	変更後の科目名	単位数
振替	1	コンピューティングと表現	2	⇒	1	メディア表現技術の基礎	2
振替	1	モデリング	2	⇒	1	工学系のモデリングA	2
新設					2	表現テクニカルライティングI(1)	2
新設					2	表現テクニカルライティングI(2)	2
新設					2	表現テクニカルライティングII(1)	2
新設					2	表現テクニカルライティングII(2)	2
新設					3	現代映像表現	2
新設					3	撮影表現	2
新設					3	映画監督と学ぶ映像表現	2
新設					3	映画音響表現	2
新設					3	特殊映像合成(※1)	2
名称	2	文章表現基礎	2	⇒	2	表現構造論(※2)	2
名称	3	芸術空間論	2	⇒	3	様相と論理	2
名称	3	コンテンツクリエイティブビジネス	2	⇒	3	コンテンツクリエイションビジネス	2
名称	3	放送技術・メディア論I	2	⇒	3	放送配信技術・信号処理	2
名称	2	芸術表現論II	2	⇒	2	芸術表現	2
名称	3	メディアデザイン論	2	⇒	3	インタラクティブメディア論	2
学年	2	写真表現I	2	⇒	3	写真表現I	2
学年	2	写真表現II	2	⇒	3	写真表現II	2
学年	2	コンテンツマーケティングリサーチ	2	⇒	3	コンテンツマーケティングリサーチ	2
学年	2	メディアアート表現論	2	⇒	3	メディアアート表現論	2
廃止	2	芸術表現論I	2				
廃止	3	特殊映像合成(※1)	2				
廃止	2	表現構造論(※2)	2				
廃止	3	映像表現論	2				
廃止	3	放送技術・メディア論II	2				

(※1) 履修申請時に志望理由(400字以内)を記入する必要がありますのでご注意ください。

(※2) 2年生選択「表現構造論」が廃止、2年生必修「文章表現基礎」が「表現構造論」に名称変更します。

2013年度以前入学者で2年生必修「文章表現基礎」の単位未修得の方は「表現構造論」を履修してください。

##### <2015年度の変更>

変更種別	学年	変更前の科目名	単位数		学年	変更後の科目名	単位数
振替	2	芸術空間基礎	2	⇒	2	認知科学基礎	2
名称	2	映像制作・CG基礎	2	⇒	2	CG基礎	2
名称	3	コンテンツクリエイションビジネス	2	⇒	3	新メディア論	2
新設				⇒	3	認知実験デザイン論	2
新設				⇒	2	奇想のテレビドキュメンタリー論	2
新設				⇒	3	映像制作実習I(※1)	4
新設				⇒	3	映像制作実習II(※1)	4
新設				⇒	3	映画から学ぶ映像表現	4
新設				⇒	3	テレビ論	4

(※1) 履修申請時に志望理由(400字以内)を記入する必要がありますのでご注意ください。

##### <2016年度の変更>

変更種別	学年	変更前の科目名	単位数		学年	変更後の科目名	単位数
新設					2	映像・映画構造論(※1)	2

(※1) 2015年度以前入学者が履修・修得した場合、専門選択科目として算入されます。

##### <2017年度の変更>

変更種別	学年	変更前の科目名	単位数		学年	変更後の科目名	単位数
新設					2	表現工学のための基礎数学	2
学年	3	映画から学ぶ映像表現	4	⇒	2	映画から学ぶ映像表現	4
廃止	3	特殊映像合成	2				
廃止	3	現代映像表現	2				